

琉球弧を再び戦場にするな！「5・15復帰」51年を問う！

5・14 脱植民地化沖縄集会に参加しよう！

- ◇ 日 時 5月14日（日）午後2時開場 午後2時15分開始 午後5時終了
- ◇ 場 所 浦添市社会福祉センターホール（浦添市仲間1丁目10-7・駐車場有）
- ◇ 講演 琉球併合—脱植民地化にむけて「日本復帰」を問う
波平 恒男さん（琉球大学名誉教授） 質疑応答あり
- ◇ 報告 平和と自治を勝ち取る闘いを！自衛隊馬毛島基地建設に翻弄される種子島から
和田 香穂里さん（戦争をさせない種子島の会・前西之表市議）
- ◇ 発 言 宮平 光一さん（キャンプ・シュワブ座り込みからの声）
奥間 政則さん（琉球弧諸島の基地ドローンプロジェクト）
新垣 敬子さん（琉球独立共和党）
- ◇ 司会進行 宮城 千恵さん
- ◇ 参加費 1000円（高校生以下入場無料／経済的に厳しい方は受付で申し出て下さい）
- ◇ 主 催 「5・15復帰」を問う沖縄行動

「日本復帰」51年を問う道ジュネー —琉球弧を再び戦場にするな！—

- ◇ 日 時 5月15日（月）
- ◇ 集 会 午後6時 牧志公園
（宜野湾市真志喜1-24-1）駐車場あり
知念良吉（依頼中） まよなかしんやの歌あり
- ◇ 午後6時半デモ出発 県庁前まで
- ◇ 主 催 「5・15復帰」を問う沖縄行動
連絡先：090-8356-3253 川越

- ◇ 協 賛
アイヌ民族と連帯するウルマの会／琉球・沖縄の自己決定権を樹立する会／天皇制を考える会
沖縄靖国合祀取消シタイ／一坪反戦地主浦添ブロック／軍港反対！浦添市民行動
先住民族権利宣言を支持する会／浦添のイノーを守る会／
（順不同、敬称略・2023年4月1日現在）

琉球弧を再び戦場にするな！「5・15復帰」51年を問う！

5・14 脱植民地化沖縄集会に参加しよう！

我ったあ琉球・沖縄は「祖国復帰」に納得しない。「復帰」して基地が拡大し、基地の被害によって不安な日々を送っている。さらに沖縄を戦場にする。我ったあの祖国は「琉球王国」だ。

琉球弧を戦場にしてはならない。岸田文雄首相は、所信表明で「国民の命と暮らしを守るため、スピード感をもって防衛力を強化する」（2021年12月）と述べた。1941年12月8日、日本帝国政府は国民に向けて「自存自衛のため」と言って真珠湾攻撃をし、アジア諸国を侵略した。この言葉は戦争のための準備用語である。安保関連3文書は、専守防衛の枠を超えた戦後最悪の歴史的転換である。敵基地攻撃能力を持つミサイルが、琉球弧の島々に配備することになるからだ。日米政府は、中国への戦争体制を固め、琉球弧をその最前線としようとしている。沖縄戦は、天皇制国家護持のための捨て石作戦として住民をまきこんで行われた。再び沖縄を日米に犠牲にするのか。沖縄は、日本の防波堤になることも、他国への攻撃基地にもなってはならない。軍隊が国民を守らないことを、沖縄戦を通じて私たちは確認してきた。沖縄戦を経験した私たちは、戦争の準備をすることは断じて許すことはできない。

「明治」天皇制国家日本による琉球併合、それによる皇民化教育、「安保条約」と「日米地位協定」と沖縄の基地提供の基礎を築いた「天皇メッセージ」。これは天皇による沖縄植民地化の歴史である。今こそ、1972年日本「復帰」とは何であったのか、それを支えたものは何かをはっきりさせることで、日米の再び琉球弧を戦場にしようとする策謀を許さない闘いにたちあがろう。

「5・15復帰」を問う沖縄行動と共に、5月行動の取り組み紹介

5月13日（土）

★ 浦添軍港反対！キャンプ・キンザー包囲デモ
午後1時半 浦添市役所集合 午後2時デモ発
主催・軍港反対！浦添市民行動



■ 5.14集会、5.15デモ、5.13デモの賛同をお願いします。

賛同費は個人・団体とも一口1000円

振込： ゆうちょ銀行 記号17070 番号15042341

他の金融機関からの振り込み受取口座として利用される際は 店名 七〇八（読み ナナゼロハチ）

店番 708 普通預金 口座番号1504234 口座名称 「5・15」復帰を問う沖縄行動

連絡先 090-8356-3253（川越弘）